

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

消費税10%先送りではなくきっぱり中止を

安倍政権と対決
日本共産党への
ご支持を



日本共産党
池田博英
いけだひろひこ

私は、党国會議員団の地元事務所です13年間働いてきました。
地方と国政のパイプ役として培った経験を生かし、消費税10%の中止、原発再稼働ストップ、原発ゼロ、「海外で戦争する国づくり」の集団的自衛権行使反対、若者を使い捨てにするブラック企業ノーの声を国政に届け、希望もてる政治実現のために全力ががんばります。

党16区 国政対策委員長
日本大学法学部卒業、大学生協で働く。国政と地方政治のかけ橋として党国會議員団事務局に13年間勤務。現在、日本共産党県央地区委員長、52歳。

池田 博英 検索

消費税に頼らない2つの改革

日本共産党は、消費税に頼らない、暮らしと経済を立て直す「2つの改革」を提案しています。
① 富裕層や大企業への応分の負担を求める税制改革。
② 大企業の内部留保285兆円の一部を活用し所得を増やす経済改革。
この「2つの改革」をすすめる、社会保障の財源確保と財政再建をはかります。

暮らし第一で経済を立て直す3つの提案

アベノミクスで格差拡大、景気悪化
消費税8%増税、金融緩和による円安、物価高騰などで、15ヵ月連続で実質賃金が下がり、国民の所得が増えず景気悪化は深刻で、これは、増税不況にほかなりません。3党合意で消費税増税をすすめた自民、民主、公明の責任はきわめて重大です。

- 1 人間らしく働ける雇用のルールをつくる
- 2 社会保障切り捨てから充実へ
- 3 TPPからの撤退、日本の農業の再生、中小企業の振興

「海外で戦争する国づくり」やめ憲法9条を生かした平和外交を

集団的自衛権行使容認の「閣議決定」の撤回を求め、憲法9条を生かした外交で、紛争を話し合いで解決する北東アジアの平和の枠組みをつくりたい。国民の目、耳、口をふさぎ、戦争に動員する特定秘密保護法は撤回させます。

再稼働ストップ「原発ゼロの日本へ」

福島第一原発事故で、原発と人類は共存できないことが明らかになりました。1年以上も原発ゼロで乗り切りました。原発に頼らず、再生可能エネルギーへ転換します。

比例代表選挙は **日本共産党** ください

金権政治ノー、政党助成金廃止

「カネ」で政治をゆがめる自民党が、国民の声で政治を動かす日本共産党が、自共対決は鮮明。共産党以外が受けている企業・団体献金禁止、政党助成金廃止で、国民の声が生きる政治をつくりたい。

国民を裏切る政治から、国民の声が生きる政治を

■ごとう祐一4つの柱

- 議員定数削減 ●結婚できる社会へ
- ムダ全廃(行政改革) ●安易な原発再稼働反対

■ごとう祐一がやったこと

- 40円/kmと高い圏央道の料金を、東名高速の料金と均一にすべきと提案。国土交通大臣から「2年後に、シームレス(継ぎ目ない)料金にする方向で検討」との答弁を引き出す。
- 民主党政権時代に私が立案を担当した総合特区法に基づく「さがみロボット産業特区」が指定(厚木市、伊勢原市、相模原市、愛甲町は対象)。
- 10.5%料金値上げされた伊勢原市下水道事業に対し、更なる料金値上げを防ぐため、国の支援を国土交通大臣に要請。
- 昨年強行採決された特定秘密保護法が、12月10日施行。約束されていた国会のチェックは解散中で不可能に。対案作成責任者として秘密保護法施行延期法案を提出。

質問力総合ランキング **1**位

法案提出・修正提案数 **1**位

三ツ星議員(わずか9名)

※衆参全722国會議員中、2013年後期、NPO法人万野党員へ。

プロフィール

相模原市立上鶴間中学校・厚木高校・東京大学法学部卒、元経済産業省課長補佐、衆議院2期、現在 党政調副会長。厚木市寿町在住。妻・6年生・3年生・4歳の5人家族。



格差拡大の自民党か、格差縮小の民主党か。
※正社員への壁は、企業が例えば月給20万円の正社員の場合、医療・年金などの社会保険料を約3万円も負担することです。この壁をなくすためにチカラを発揮します。

2012年11月14日 党首討論で約束の日



アベノミクス **怒り結集。**
大失敗! 怒り結集。
国会議員の定数削減を約束してほい!
今の場でしっかりと責任を背負ってほしい。
アノ約束はどつした先で定数削減はほたらかしではないか。
ワシらの大切な年金を株投資のキヤパルに使うな!



民主党公認
前衆議院議員
前 5
ごとう祐一
ゆういち

まっすぐ、地元創生。あなたと、地元創生!

●まっすぐ、景気回復! 成長を、確かなものにするために。今、政権与党の副幹事長として。

●誇ろう! 私たちが地方創生のモデルとなるのです!

- ・東京オリンピック・パラリンピックに、私たちの力を!
- ・さがみロボット産業特区、国家戦略特区の指定に成功!
- ・着々と進む、高速道路、リニア新幹線の整備。さあ、未来へ!
- ・日本一、子供たちが輝く街を目指して!
- ・歴史と伝統を内外に! 国際観光拠点を創りあげましょう!
- ・豊かな水源(宮ヶ瀬湖、津久井湖、相模湖)、都市農業を守る!

義家(よしいえ)ひろゆき
プロフィール

昭和46年3月31日生まれ。明治学院大学法学部卒。卒業後は母校の教壇に立ち、その指導が話題となり、ドキュメント番組、連続テレビドラマ、映画となる。著書も多数出版されベストセラーとなる。参議院議員を経て、平成24年から神奈川県第16区選出の衆議院議員(国会議員歴7年5ヶ月)。文部科学大臣政務官などを歴任し、現在は自民党副幹事長、地方創生特別委員会理事、北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会理事、文部科学委員会理事などの要職を担う。神奈川県厚木市在住。



よしいえ
義家ひろゆき
自民党公認